

【名古屋会場】新時代の耐震改修セミナー〈建築物+SRF〉

2011年3月11日に発生した東日本大震災では、耐震補強済みの建物、新耐震の建物に大きな被害が生じました。建築学会東北支部の報告書には、「旧基準 vs 現行基準のようなものの考え方はもう古くなってきている。これからのマンションの耐震化は、非構造部材、設備などの主体構造以外の所にも十分配慮したものでなければならない。もう、マンションの耐震化は新時代に突入していることに気付く必要がある。」と結ばれています。これは、マンションだけでなく、全ての建物に当てはまると言えます。

鉄骨ブレースや鉄板で固める、あるいは、免震、制震といった装置を用いる現在の耐震補強では、補強していないところが破壊したり、想定を超えた揺れで破壊することを避けられません。これに対し、SRFは、しなやかで切れない材料により、コンクリートが破壊すること自体を防止する補強法です。3.11でも、倒壊しないことはもとより、揺れが少なく、仕上げの被害もほとんどなかったと好評でした。工事金額も従来法に比べて安く収まり、使い勝手が変わらないというメリットがあります。

本セミナーでは、3.11で明らかになった現代建築物と耐震をめぐる課題から、各種の建築物等にSRFをプラスすることの意味、効果までを具体的に説明します。

日 時	平成 27 年 7 月 30 日 (木) 13:00~15:00
場 所	カネジュービル 5 階 第五会議室 〒453-0014 愛知県名古屋市中村区則武 1 丁目 2-1 カネジュービル TEL 052-451-1395
費 用	無料
対 象	◆ ビル、マンションなどの改修をお考えのオーナー様 ◆ 耐震、省エネにご興味のある方 ◆ SRF 工法について概略を知りたい方

内 容

- ◆ 3.11 で明らかになった現代建築物と耐震をめぐる課題
- ◆ SRF とは、今、何で SRF なのか
- ◆ コンクリート+SRF、旧耐震+SRF、ピロティ+SRF、新耐震+SRF、木造+SRF…
- ◆ 天井材+SRF、設備+SRF…
- ◆ よくある質疑について解説
- ◆ 個別相談 ※セミナー終了後に、個別のご相談を専門スタッフがお受けします。

⇒参加申込書に必要事項をご記入の上、お申込み下さい。

FAX 送信先 06-6377-7727

【名古屋会場】新時代の耐震改修セミナー<建築物+SRF> 参加申込書

記入日： 年 月 日

参加希望日	2015年7月30日(木)
法人名	
申込代表者名	
電話	
F A X	
住 所	〒
参加者人数	人
メールアドレス	※申込受付メールをお送り致しますので、お持ちの場合は必ずご記入下さい。

申込者氏名 2	
申込者氏名 3	
申込者氏名 4	
申込者氏名 5	

個別相談希望の有無

(○をつけて下さい)

希望します

.

希望しません

【 お申込み方法 】

<FAX・メール>

申込用紙にご記入の上、FAX (06-6377-7727)
またはメールにてお送り下さい。

<WEB>

弊社 HP (<http://www.sqa.co.jp/>) にアクセス
の上、“新時代の耐震改修セミナー” のバナー
をクリックし、参加申し込みフォームに必要事
項をご記入下さい。

※来月以降の開催日程は HP をご参照下さい。

【 お申込み先 】

構造品質保証研究所株式会社

大阪事務所 セミナー担当

大阪市北区大深町 3-1

グランフロント大阪ラッジ キャピタル 7階 K710

TEL : 06-6136-3438 FAX : 06-6377-7727

URL : <http://www.sqa.co.jp/>

Email: osakasqa@sqa.co.jp